

記 者 提 供 資 料
2024 年（令和 6 年）10 月 16 日
福祉局福祉政策室 福祉総務課 TEL：918-5025（西海：2253、光永：2203）

災害時にみんなで助かるために ひなんサポーター研修を開催

1 趣 旨

今年 1 月には能登半島地震が発生し、8 月には初の南海トラフ地震臨時情報が発表されました。9 月には被災地である能登半島が記録的豪雨に見舞われるなど、相次いで災害が発生しており、明石市でもいつ災害が起こるか分からない状況です。

そのような災害に備え、明石市で想定される災害や要配慮者等を知り、地域防災について考えていただけるよう、昨年度好評だった研修会を今年度も開催いたします。この研修を受講して多くの方にひなんサポーターになっていただき、地域共助による要配慮者の更なる支援体制づくりに取り組みます。

ひなんサポーターとは？

災害が発生し自分・家族の安全が確保できたとき、可能な範囲で、近隣の高齢者・障害者に声をかけて一緒に避難したり、避難所でのお手伝い等に協力してくれる人を明石市では、「ひなんサポーター」と呼んでいます。

2 日 時

2024 年（令和 6 年）11 月 23 日（土・祝）13 時 30 分～16 時

3 会 場

あかし保健所 1 階 多目的ホール（明石市大久保町ゆりのき通 1-4-7）

4 受講対象

中学生以上 定員 100 名

参加費無料、当日参加者には研修受講証・サポーターグッズをお渡しします。

5 内 容

地域共助の重要性を感じ、ひなんサポーターとなっていただけるよう、明石市における南海トラフ巨大地震の被害想定や、災害時に支援が必要な人などを知る講演、災害時の障害者支援を実際に体験し、意見交換する演習などを予定しています。

6 講 師

兵庫県社会福祉士会 災害福祉支援委員会

福祉防災コミュニティ協会 福祉防災上級コーチ 湯井 恵美子 氏

7 その他

今後も本研修を継続的に実施していく予定です。